



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月31日
東

上場会社名 マクセル株式会社 上場取引所
 コード番号 6810 URL <https://www.maxell.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 啓次
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケー (氏名) 平 健介 (TEL) 03-5715-7061
 ション本部長
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	95,587	△1.8	6,578	1.7	7,124	△6.8	5,544	△2.5
2024年3月期第3四半期	97,304	△1.9	6,471	41.8	7,646	32.7	5,685	14.2

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 7,578百万円(△1.7%) 2024年3月期第3四半期 7,706百万円(△1.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	125.47	—
2024年3月期第3四半期	124.04	—

(注)「業績連動型株式報酬制度」を導入しており、信託が保有する当社株式を「1株当たり四半期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	166,717	96,788	56.3
2024年3月期	171,100	97,307	54.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 93,882百万円 2024年3月期 93,894百万円

(注)「業績連動型株式報酬制度」を導入しており、信託が保有する当社株式を自己株式として計上しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00
2025年3月期	—	25.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	126,000	△2.4	8,000	△1.0	6,000	△20.5	135.79

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 「業績連動型株式報酬制度」を導入しており、信託が保有する当社株式を「1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	46,956,200株	2024年3月期	49,695,800株
2025年3月期3Q	3,830,065株	2024年3月期	3,852,548株
2025年3月期3Q	44,185,065株	2024年3月期3Q	45,833,530株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注)1. 期末自己株式数には、「業績連動型株式報酬制度」により信託が保有する当社株式(前連結会計年度15,700株、当第3四半期累計期間15,700株)を加算しております。

2. 期中平均株式数(四半期累計)は、自己名義所有株式分を控除する他、「業績連動型株式報酬制度」により信託が保有する当社株式(前第3四半期累計期間16,256株、当第3四半期累計期間15,700株)を控除して算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無

監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが本資料の作成日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社グループの事業を取り巻く経済情勢、市場動向、為替レート等に関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知置きください。上記予想の前提条件、その他関連する事項については、3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は2025年1月31日に証券アナリスト・機関投資家向けの決算説明会を開催します。当日使用する決算説明会資料は当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
<補足資料>	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	7
(四半期連結包括利益計算書)	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるグローバル経済は、米国は堅調に推移し、日本国内や欧州では緩やかな回復基調となった一方で、中国の景気減速や、ロシア・ウクライナ情勢の長期化など不透明な状況が続きました。当社を取り巻く事業環境としては、円安が輸出を中心とした製品において好要因となりましたが、自動車市場は成長が鈍化しており注視が必要な状況となりました。また、半導体製造装置市場は回復基調にあるものの、当社においては顧客の在庫調整による影響がありました。

このような状況のもと当第3四半期連結累計期間の売上高は、一次電池や粘着テープ、塗布型セパレータ、健康・理美容製品の増収があったものの、二次電池や車載光学部品、半導体関連製品、ライセンス収入の減収により、前年同期比1.8%（1,717百万円）減（以下の比較はこれに同じ）の95,587百万円となりました。利益面では、一次電池や塗布型セパレータ、健康・理美容製品の増益に加え為替の影響により、営業利益は、1.7%（107百万円）増の6,578百万円、経常利益は、為替差損益の影響などにより、6.8%（522百万円）減の7,124百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、2.5%（141百万円）減の5,544百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間の対米ドルの平均円レートは153円となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

(エネルギー)

二次電池は減収となったものの、車載用や医療機器用を中心とした一次電池が増収となり、エネルギー全体の売上高は、2.7%（706百万円）増の27,161百万円となりました。営業利益は、一次電池の販売増に加え、円安の影響もあり、425.7%（1,758百万円）増の2,171百万円となりました。

(機能性部材料)

建築・建材用テープや半導体製造工程用テープ、塗布型セパレータが増収となったことにより、機能性部材料全体の売上高は、5.9%（1,326百万円）増の23,850百万円となりました。営業利益は、塗布型セパレータが増益となりましたが、粘着テープ、工業用ゴム製品の減益により、20.6%（217百万円）減の836百万円となりました。

(光学・システム)

車載光学部品や顧客の在庫調整の影響を受けた半導体関連製品、ライセンス収入の減収により、光学・システム全体の売上高は、18.4%（5,816百万円）減の25,714百万円となりました。営業利益は、車載光学部品や半導体関連製品の減益、ライセンス収入の減少により、52.9%（2,469百万円）減の2,197百万円となりました。

(ライフソリューション)

好調な健康・理美容のOEM製品が増収となり、ライフソリューション全体の売上高は、12.3%（2,067百万円）増の18,862百万円となりました。営業利益は、健康・理美容製品の増収により、305.3%（1,035百万円）増の1,374百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は、前連結会計年度末比2.6%減(以下の比較はこれに同じ)の166,717百万円となりました。このうち流動資産は、主に棚卸資産が増加したものの、自己株式の取得による現金及び預金の減少により、6.4%減の86,264百万円となり、総資産に占める割合は前連結会計年度の53.9%から51.7%となりました。一方、固定資産は、1.9%増の80,453百万円で、総資産に占める割合は前連結会計年度の46.1%から48.3%となりました。

(負債)

負債は、5.2%減の69,929百万円となりました。このうち流動負債は、主に1年内返済予定の長期借入金の減少により25.7%減の44,051百万円となりました。これによって流動比率は2.0倍に、また流動資産との差額である手持ち資金は42,213百万円となりました。一方、固定負債は、主に長期借入金の増加により78.0%増の25,878百万円となりました。

(純資産)

純資産は、0.5%減の96,788百万円となりました。主に親会社株主に帰属する四半期純利益5,544百万円を計上したものの、自己株式の取得及び配当金の支払いによるものです。また、自己資本比率は54.9%から56.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期第4四半期の業績は、車載用や医療機器用などの一次電池、塗布型セパレータ、健康・理美容製品を中心に堅調に推移すると見込んでいます。一方で、2026年3月期以降の収益性向上の早期実現に向け、さらなるポートフォリオ改革を検討しており、一時的な費用が2025年3月期中に発生する可能性があります。このため2024年10月31日に公表した2025年3月期の通期連結業績予想は据え置きます。

セグメント別の通期業績予想につきましては、4ページの補足資料をご参照ください。

<補足資料>

(業績概要)

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期 連結累計期間	2025年3月期 第3四半期 連結累計期間	前年 同期比 (%)	2025年3月期 見通し	前年比 (%)
売上高	97,304	95,587	98.2	126,000	97.6
営業利益	6,471	6,578	101.7	8,000	99.0
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	5,685	5,544	97.5	6,000	79.5

(セグメント別売上高・営業利益)

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期 連結累計期間	2025年3月期 第3四半期 連結累計期間	前年 同期比 (%)	2025年3月期 見通し	前年比 (%)
売上高	97,304	95,587 (100.0)	98.2	126,000 (100.0)	97.6
エネルギー	26,455	27,161 (28.4)	102.7	34,500 (27.4)	98.7
機能性部材料	22,524	23,850 (25.0)	105.9	31,900 (25.3)	105.8
光学・システム	31,530	25,714 (26.9)	81.6	35,300 (28.0)	85.3
ライフソリューション	16,795	18,862 (19.7)	112.3	24,300 (19.3)	107.3
営業利益	6,471	6,578 (100.0)	101.7	8,000 (100.0)	99.0
エネルギー	413	2,171 (33.0)	525.7	2,200 (27.5)	436.5
機能性部材料	1,053	836 (12.7)	79.4	800 (10.0)	59.3
光学・システム	4,666	2,197 (33.4)	47.1	3,600 (45.0)	64.2
ライフソリューション	339	1,374 (20.9)	405.3	1,400 (17.5)	224.7

(カッコ内は構成比、単位：%)

(地域別売上高)

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期 連結累計期間	2025年3月期 第3四半期 連結累計期間	前年 同期比 (%)
海外売上高	47,227	48,796 (51.0)	103.3
米国	13,481	12,002 (12.5)	89.0
欧州	11,857	9,300 (9.7)	78.4
アジア他	21,889	27,494 (28.8)	125.6
国内売上高	50,077	46,791 (49.0)	93.4
売上高(合計)	97,304	95,587 (100.0)	98.2

(設備投資・減価償却費・研究開発費)

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期 連結累計期間	2025年3月期 第3四半期 連結累計期間	前年 同期比 (%)	2025年3月期 見通し	前年比 (%)
設備投資	3,917	4,304	109.9	8,000	117.2
減価償却費	3,573	3,965	111.0	5,500	114.5
研究開発費	3,946	3,984	101.0	6,000	109.5

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,665	32,018
受取手形及び売掛金	30,446	28,887
棚卸資産	19,617	21,832
その他	4,008	3,982
貸倒引当金	△570	△455
流動資産合計	92,166	86,264
固定資産		
有形固定資産		
土地	29,002	28,976
その他(純額)	25,411	26,452
有形固定資産合計	54,413	55,428
無形固定資産	4,778	4,572
投資その他の資産		
その他	19,845	20,852
貸倒引当金	△102	△399
投資その他の資産合計	19,743	20,453
固定資産合計	78,934	80,453
資産合計	171,100	166,717
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,168	18,204
1年内返済予定の長期借入金	12,563	1,626
未払法人税等	1,163	887
資産除去債務	—	103
その他	28,364	23,231
流動負債合計	59,258	44,051
固定負債		
長期借入金	5,622	17,309
退職給付に係る負債	5,445	5,394
資産除去債務	444	296
その他	3,024	2,879
固定負債合計	14,535	25,878
負債合計	73,793	69,929

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,203	12,203
資本剰余金	22,953	18,534
利益剰余金	58,721	61,811
自己株式	△5,648	△6,189
株主資本合計	88,229	86,359
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	420	604
為替換算調整勘定	5,265	6,881
退職給付に係る調整累計額	△20	38
その他の包括利益累計額合計	5,665	7,523
非支配株主持分	3,413	2,906
純資産合計	97,307	96,788
負債純資産合計	171,100	166,717

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	97,304	95,587
売上原価	74,569	71,317
売上総利益	22,735	24,270
販売費及び一般管理費	16,264	17,692
営業利益	6,471	6,578
営業外収益		
受取利息	385	427
受取配当金	164	216
持分法による投資利益	—	49
為替差益	640	—
その他	373	318
営業外収益合計	1,562	1,010
営業外費用		
支払利息	59	102
持分法による投資損失	99	—
為替差損	—	152
その他	229	210
営業外費用合計	387	464
経常利益	7,646	7,124
特別利益		
固定資産売却益	11	11
投資有価証券売却益	—	22
特別利益合計	11	33
特別損失		
固定資産除売却損	184	330
減損損失	—	150
特別退職金	435	—
特別損失合計	619	480
税金等調整前四半期純利益	7,038	6,677
法人税等	1,270	1,068
四半期純利益	5,768	5,609
非支配株主に帰属する四半期純利益	83	65
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,685	5,544

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	5,768	5,609
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△62	182
為替換算調整勘定	1,672	1,729
退職給付に係る調整額	328	58
その他の包括利益合計	1,938	1,969
四半期包括利益	7,706	7,578
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,527	7,402
非支配株主に係る四半期包括利益	179	176

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項**(継続企業の前提に関する注記)**

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)**(自己株式の取得)**

当社は、2024年6月5日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定による定款の定めに基づく取締役会決議による自己株式の取得について決議しておりましたが、2024年9月6日(約定ベース)をもって自己株式の取得を完了しております。当該取得状況は次のとおりです。

自己株式の取得状況(2024年12月31日時点)

(1) 取得した株式の種類	当社普通株式
(2) 取得株式の総数	2,739,600株
(3) 取得価額の総額	4,999,929,200円
(4) 取得期間	2024年6月6日～2024年9月6日(約定ベース)
(5) 取得方法	東京証券取引所における市場買付

(自己株式の消却)

当社は、2024年10月31日開催の取締役会において、会社法第170条の規定に基づく自己株式の消却を決議し、2024年11月29日付で、自己株式2,739,600株の消却を完了しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金及び自己株式はそれぞれ4,423百万円減少しました。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	エネルギー	機能性 部材料	光学・ システム	ライフソリュ ーション	計		
売上高							
外部顧客への売上高	26,455	22,524	31,530	16,795	97,304	—	97,304
セグメント間の内部 売上高又は振替高	410	—	—	—	410	△410	—
計	26,865	22,524	31,530	16,795	97,714	△410	97,304
セグメント利益	413	1,053	4,666	339	6,471	—	6,471

(注) 報告セグメント利益は、営業利益ベースの数値であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	エネルギー	機能性 部材料	光学・ システム	ライフソリュ ーション	計		
売上高							
外部顧客への売上高	27,161	23,850	25,714	18,862	95,587	—	95,587
セグメント間の内部 売上高又は振替高	348	—	—	—	348	△348	—
計	27,509	23,850	25,714	18,862	95,935	△348	95,587
セグメント利益	2,171	836	2,197	1,374	6,578	—	6,578

(注) 報告セグメント利益は、営業利益ベースの数値であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失

「光学・システム」セグメントにおいて、賃貸借契約の変更により、建物附属設備等について帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、第3四半期連結累計期間において150百万円であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	3,573百万円	3,965百万円